

令和6年度（月・金）運動クラブ

	種目	目的・ねらい	身に付く力・5領域	※予測されること◎注意点 (前年度の課題と今年度の改善策)
4月	ドッジボール	<ul style="list-style-type: none"> ○活動を通してルールを理解や他児との関わりを持って楽しく参加する ○新しい流れを覚えましょう 	<ul style="list-style-type: none"> ○ボールの取り方や投げ方の向上 ○集団スポーツとしての意識 ○周りへの児童への思いやりの心 【6年生対象】 ○ソーシャルスキルにて、6年生としての自覚 ⇒「理想の6年生像」 【5領域】 ★「健康・生活」 ★「人間関係・社会性」 	<ul style="list-style-type: none"> ○利用者の名前を覚えていない児童がいる ⇒①名札を作る ②アイスブレイキング ○投げる力に偏り ○新児童の戸惑い ⇒(新しい環境・木曜とのギャップ)
5月 6月	Tボール (練習期)	<ul style="list-style-type: none"> ○手具の使い方を覚える ○初めての活動に対しての興味・意欲などをもって活動に参加する ○個人種目に対して、自分の目標などを立て達成出来るように練習を行う ○様々な役割理解(攻撃・守備・投げる) 	<ul style="list-style-type: none"> ○手具などを使った競技への興味 ○手具の使い方や競技のルールなどを理解する力 ○空間認知能力 ○個人能力(個人目標を立てその為に必要なことを考える) ○様々な体の使い方(捕る・投げる・打つ) 【5領域】 ★「健康・生活」 ★「認知・行動」 ★「運動・感覚」 ★「人間関係・社会性」 	<ul style="list-style-type: none"> ○自己発信が難しい児童 ⇒紙などを準備し個別で尋ねる対応 ⇒全体で水分補給の時間を設ける ○初めての競技に理解が難しい児童 ⇒デモや視覚支援の準備 ○なかなか打てないで離席する児童 ⇒自由時間などに個別で練習を行う機会を設ける ○運動会シーズンの為、集中力のムラ有一子どもの様子に合わせた運動
7月	Tボール (試合期)	<ul style="list-style-type: none"> ○手具の使い方を覚える ○初めての活動に対しての興味・意欲などをもって活動に参加する ○個人種目に対して、自分の目標などを立て、達成出来るように練習を行う ○どうしたらうまくいくのか、チームで話し合う ⇒高学年中心に行う ○練習の成果を発揮する 	<ul style="list-style-type: none"> ○手具などを使った競技への興味 ○手具の使い方や競技のルールなどを理解する力 ○空間認知能力 ○個人能力(個人目標を立てその為に必要なことを考える) ○試合形式などを行い、勝負へのこだわりや達成感 【5領域】 ★「運動・感覚」 ★「認知・行動」 ★「言語・コミュニケーション」 	<ul style="list-style-type: none"> ○一歩独自のルールを入れルールの理解に繋げる ○参加具合のギャップ ※得意・不得意での活動の参加が変わる ⇒学年・又は昨年の運動クラブで経験した児童とそうでない児童を分けての活動。
8月	ポッチャ モルック フリアカーリング (夏休み)	<ul style="list-style-type: none"> ○新しい競技のルールを覚え楽しく参加する ○作戦会議で目標を立て、試合で実行していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ルールを理解する力 ○個人・団体行動の意識 ○洞察力の向上 ○観察力 【5領域】 ★「健康・生活」 ★「運動・感覚」 ★「認知・行動」 ★「言語・コミュニケーション」 ★「人間関係・社会性」 	<ul style="list-style-type: none"> ○体育館内に気温に注意し、こまめに休憩を取り、熱中症対策を行う。 ○休憩時間の過ごし方 ⇒ボールなどは持っていかず、休憩時間は座って過ごす。 ⇒夏休み期間行う。
9月 11月	キックベース	<ul style="list-style-type: none"> ○初めての活動に対しての興味・意欲などをもって活動に参加する ○個人種目に対して、自分の目標などを立て達成出来るように練習を行う ○次月に向けて自信を付ける ○学年別に競技を行い、5年生もリーダーをする経験をする 	<ul style="list-style-type: none"> ○個人能力(個人目標を立てその為に必要なことを考える) ○その場に合った力加減 ○試合形式などを行い、勝負へのこだわりや達成感 ○広い視野の確保 【6年生対象】 ○ソーシャルスキルにて、6年生としての自覚 ⇒「下級生への関わり方」 【5領域】 ★「健康・生活」 ★「認知・行動」 ★「言語・コミュニケーション」 	<ul style="list-style-type: none"> ○初めての競技へのルールの理解が難しい。 活動の初回などにpowerpointにて説明を行う。 ○一歩独自のルールを入れルールの理解に繋げる ⇒初回のPowerPointで同時に説明 ○目標立て方などがわからぬ ⇒選択出来るようにあらかじめ準備しておく ○他児との衝突 ⇒対応を伝える。又考える場を設ける ○参加具合のギャップ ※得意・不得意での活動の参加が変わる ⇒学年・又は昨年の運動クラブで経験した児童とそうでない児童を分けての活動。
10月	球技大会(高学年) ドッジボール	<ul style="list-style-type: none"> ○一つの目標に向かってみんなで練習しよう ○スポーツ大会の内容やルールを覚えて競技へ取り組みよう 	<ul style="list-style-type: none"> ○ルールを理解する力 ○目標に向かってみんなで取り組む力 ○苦手な競技にもチャレンジする力 【6年生】 ○ソーシャルスキルにて、「中学生に向けて」 ★「健康・生活」 ★「言語・コミュニケーション」 ★「認知・行動」 	<ul style="list-style-type: none"> ○ルールの理解が難しい児童 ⇒年度、視覚支援などを準備したり、スタッフで見本を見せる ○物の使い方の理解 ⇒事前に使い方を説明する
12月	サッカー・マラソン	<ul style="list-style-type: none"> ○コミュニケーションスキル ○蹴る(足でのコントロール)力 ○一連の動きの確認 ⇒(蹴る・走る・止まる・パス・シュート) ○気持ちの切り替え方 ★勝った場合・・・相手への対応の仕方 ★負けた場合・・・自分自身の気持ちの切り替え方の取得 ○体力・持久力アップ 【6年生】 ○ソーシャルスキルにて、「部活動に向けて」 【5年生】 ○ソーシャルスキルにて、「リーダーに向けて」 【5領域】 ★「健康・生活」 ★「認知・行動」 ★「言語・コミュニケーション」 	<ul style="list-style-type: none"> ○足の使い方 ⇒蹴る位置などをマークし意識して蹴ることが出来るようにする。又、意識することが難しい児童に対してはiPadで動画を撮影し、自分の蹴り方などを確認する機会を設ける。 ○リーダーとしての進め方 (5年生) ⇒進め方などの視覚支援を準備 	
1月		<ul style="list-style-type: none"> ○6年生を中心に話し合いを行い、その中で下級生の意見にも耳を傾けることが出来るようになる ○集団での意識を持ち、仲間のために動くことができるようになる 【2月】 ○5年生がリーダーを経験し、6年生としての備をしていきましょう 		
2月				
3月	お楽しみ	<ul style="list-style-type: none"> ○1年間を振り返り、行った競技をしてみる ○5年生を中心に話し合い進めてみよう 	<ul style="list-style-type: none"> ○振り返る力 ○コミュニケーション能力 ○高学年への意識(5年生) 【5領域】 ★「健康・生活」 ★「言語・コミュニケーション」 ★「人間関係・社会性」 	

令和6年度 火曜日小集団運動クラブ

	活動	通年	ねらい目的	身に付く力	予測されること
走り・ボール運動	4月 ○レクリエーション (小集団で出来ること)	○リズムに合わせて ⇒走る、投げる ○体幹トレーニング	○活動を通して友だち仲良くなる。	★【人間関係・社会性】 ★【健康・生活】 ○活動の流れの取得 ○体幹強化 ○リズム感	○利用者の名前を憶えていない児童がいる⇒①名札を作る ○新児童の戸惑い ○集団に入れない児童がいる
	5月 ○身体の動かし方を覚えよう。		【走り】 身体の動かし方を覚えて基本動作を身に付ける。	★【運動・感覚】 ○足裏の感覚 ○基本動作の取得 ○ボールへの興味	○ボールの取り合いなど 一始める前に個数を伝える。
	6月 ○ラダー運動 ○走り方の取得(基礎作り) ○ボール遊び		【ボール】 ボールへの興味を持ち活動に意欲的に参加することが出来るようになる。	○楽しく走る ○体幹強化	
	7月 ○走り方の取得(走り方のフォーム) ○ボール運動 ⇒ボールを投げる		【走り】 自分自身にあった走り方の正しい姿勢を覚えよう。	★【運動・感覚】 ★【認知・行動】 ○投げる運動・感覚の構築 ○体幹強化 ○空間認知能力(空間での感覚) ○肩甲骨周囲の感覚構築	○周りと同じ動きが出来ない児童がいる。
	8月 ○いろいろな場面に合う走り方「直線」 ○ボール運動 ボールを捕る		【ボール】 投げる動作を身に付ける。 ⇒上投げ・空間認識能力を鍛える。		
ボール遊ジャンプ	9月 ○いろいろな走る場面に合った走り方 カーブ、リレー ○ボールゲーム	【走り】 ○場面に合った走り方を覚えよう。 ⇒リレー・カーブ 【ボール】 ○的を目掛けて投げる事が出来るようになる。	★【運動・感覚】 ★【認知・行動】 ○走るときの姿勢 ○体幹強化 ○カーブでの対応力 ○足裏の感覚構築	○直線での転倒がある。 ⇒応急処置セット ○ボールを目で追えない児童がいる。	
	10月 ○スポーツ大会に向けて『ドッジボール!!!』	○スポーツ大会に向けて苦手なことに挑戦し楽しく参加出来る準備をしよう。 ○運動を通して集団行動を身に付けよう。	★【運動・感覚】 ★【人間関係・社会性】 ○縄への興味 ○ルール理解 ○集中力 ○リズム感 ○体幹	○周りと同じ動きが出来ない児童がいる。	
	11月 ○スポーツ大会の振り返り ○小集団でのゲーム	○スポーツ大会の振り返りを行い頑張ったことや出来たことをみんなの前で発表資料しよう。	★【運動・感覚】 ○縄への興味 ○仲間への意識 ○ルール理解 ○集中力理解 ○リズム感 ○体幹	○縄への恐怖心がある。	
	12月 ○小集団レクリエーション(表現力・観察力) ○マラソン、いろいろな動き	○屋外での活動を行い、身体を動かしましょう。 ○体力を身に付け強い身体を作しましょう。	★【運動・感覚】 ★【人間関係・社会性】 ○集中力理解 ○跳ぶリズム感	○体力差による離脱の可能性 がある。 ⇒離脱児童の補助	
	1月 ○縄跳び(縄で楽しく遊ぼう・基礎作り) ○小集団ボール遊び ⇒集団への意識(協力してする)	【縄跳び】 ○縄への興味を持ち、楽しく参加出来るようになる。 ○リズム感を身に付けよう。 【ボール】 ○集団での意識を持ち協力しよう。	★【認知・行動】 ★【言語・コミュニケーション】 ○跳ぶリズム感 ○体幹	○縄への恐怖心がある。	
2月 ○縄跳び。長縄 ○小集団ボールゲーム ⇒集団への意識	【縄跳び】 ○長縄を通して跳ぶ感覚を身に付けよう。 【ボール】 ○ボールゲームを通して競技のルールを覚えよう。	★【運動・感覚】 ★【人間関係・社会性】 ★【言語・コミュニケーション】 ○ルール理解 ○集団行動能力	○ボールの取り合いなど 一始める前に個数を伝える。 ○縄の接触		
3月 ○体力を身に付けよう 縄跳び ○小集団ボールゲーム	【縄跳び】 ○手の動作を入れ、短縄に挑戦しよう。 【ボール】 ○競技の中で相手を意識し、「当てる」意識をもとう。	★【運動・感覚】 ★【言語・コミュニケーション】 ★【認知・行動】 ○進級への目標設定	○上肢、下肢のリズムが取れない児童がいる ○縄の接触		

走る、跳ぶ等の基本的運動能力を向上させよう！

	種目	通年	目的・ねらい	身につく力・5領域	※予測されること◎注意点 (前年度の課題と今年度の改善策)	
4月	○みんなで楽しめるゲーム	○体幹を強くする プログラム ★個の力を伸ばしていく	○他児との関わりやルールを理解し 楽しく活動に参加する	★「運動クラブ」の流れを覚える ★体幹の向上 ⇒個人のを伸ばしていく 【5領域】 ◎「健康・生活」 ◎「人間関係・社会性」	※(新1年生)環境の変化 活動、流れの把握が難しい ●視覚支援ツールの活用 ◎環境の変化による戸惑い →職員間で子どもたちの様子 や状態の把握に注力し、共有 する	
5月	○全身運動 ⇒器械運動前の導入 (走る・跳ぶ・回る)	○器械運動 【1年生】 ⇒種目毎に取り組む ★マット →横転、前転、後転 ★鉄棒 →ぶら下がり、前回り 足抜き回り ★跳び箱 →幼児用	○自分の身体を自由に動かせるようになろう ○成功・失敗体験をたくさんする	★バランス感覚 ★リズム感 ★連結能力 ★反応能力 ★変換能力 【5領域】 ◎「健康・生活」 ◎「運動・感覚」 ◎「認知・行動」 ◎「人間関係・社会性」	環境の変化に少しずつ慣れてくる児童 ⇒環境に慣れて来ている 中で指示が通りにくい場合は、個 別で話をする時間を設ける。 ○運動会シーズンの為、集中力にム ラ有 一子どもたちに合わせた運動強度を 考慮	
6月	○器械運動 ★マット ★鉄棒 ★跳び箱 夏休み期間 ★ポッチャ ★モルック	【2年生以上】 ★マット →開脚、連続技 ★鉄棒 →逆上がり、連続技 ★跳び箱 →小学生用(タテ・ヨコ)	○バランスの取れた身体作りをしよう ○手足の使い方を知ろう ○様々な「技」に取り組み、個々が達成感を感じ る	★空間認知能力 ★集団意識 ★器具の使い方 ★バランス感覚 ★方向感覚	○できないという意識からやりたくな い子どもへの援助	
7月				○新しい競技のルールを覚え楽しく参加する ○作戦会議で目標を立て、試合で実行していく。 (夏休み期間)	★ルールを理解する力 ★個人・団体の行動の意識 ★洞察力の向上 ★考察力 【5領域】 ◎「健康・生活」 ◎「運動・感覚」 ◎「認知・行動」 ◎「言語・コミュニケーション」 ◎「人間関係・社会性」	○体育館内に気温に注意し、こまめ に休憩を取り、熱中症対策を行う。 ○休憩時間の過ごし方 ⇒ボールなどは持っていかず、休憩 時間は座って過ごす。 ⇒夏休み期間行う ○活動のメリハリを付ける
8月				○縄跳びカード ※1年間でどのぐらい 出来たのか ・短縄 ・大縄 →リズム感 体幹 全身持久力	○新しい競技のルールを覚え楽しく参加する ○作戦会議で目標を立て、試合で実行していく。 (夏休み期間)	★的をめがけて投げる ★力加減 ★話の聞き方 ★基本動作向上 ★体幹力UP ★集団意識 【5領域】 ◎「健康・生活」 ◎「認知・行動」 ◎「言語・コミュニケーション」 ◎「人間関係・社会性」
9月	○基本的なボール遊び			★的をめがけて投げる ★力加減 ★話の聞き方 ★基本動作向上 ★体幹力UP ★集団意識 【5領域】 ◎「健康・生活」 ◎「認知・行動」 ◎「言語・コミュニケーション」 ◎「人間関係・社会性」		
10月	○ドッジボール(10月) ★スポーツ大会に向けて		○ルールを理解し、楽しく参加する。 ○目標をもって投げたり、捕ったり出来るようにな らう ○ボールを使って「捕る」「投げる」の基本的動作 を身に付ける	★新しいことへの挑戦する力 ★手具の使い方の取得 ★距離感 ★新しいことに対する対応力 ◎「健康・生活」 ◎「運動・感覚」 ◎「人間関係・社会性」	◎手具の使い方の理解 ※手具を使い方を理解出来ず、遊び 始める →事前に使い方や手具 を使った距離感を実際に体験する 機会を設ける	
11月	○ドッジボール+縄跳び(11月) ★ルール理解		○手具を使った競技に興味を持ち参加する ○手具の使い方を覚えよう ○ドッジボール大会 ⇒個人目標設定を行い、自己評価を行う	★目標を持つ力 ★達成感 ★自分の持っている力を出し切る ★最後まで諦めない力 【5領域】 ◎「健康・生活」 ◎「運動・感覚」 ◎「人間関係・社会性」	◎実際にする際に緊張をして発表が 出来ない練習の中から小発表会 などを行い、発表の場へ慣れる器械 を設ける	
12月	○年末器械運動発表会 ○縄跳び		○器械運動発表会に向けてたくさん練習する ○練習できたことを発表会で発揮する	★足でのボールコントロール ★ルール理解 ★持久力 ★表現力 ★作戦会議等での自己肯定感 【5領域】 ◎「健康・生活」 ◎「運動・感覚」 ◎「認知・行動」 ◎「言語・コミュニケーション」 ◎「人間関係・社会性」	【サッカー】 一蹴られる、踏まれる、衝突など ※事前に起こりうることを伝える。 起こった場合は、コート外にて個別 対応 【マラソン】 一「やりたくない」という気持ちや姿 勢 ※走る際には、音楽などを流 し、走りやすい環境を作る	
1月	○サッカー マラソン ★試合のルール理解		○持久力の向上 ○マラソン…学校で行うマラソンと異なり、 一歩独自のマラソンをすることで楽しく参加する ○足元を上手に使い、サッカーの練習や試合に 活かす ○リーダーを中心に話し合いを行い、その中で 他者の意見にも耳を傾けることが出来るようになる ○集団での意識を持ち、仲間のために動くことが できるようになる	★足でのボールコントロール ★ルール理解 ★持久力 ★表現力 ★作戦会議等での自己肯定感 【5領域】 ◎「健康・生活」 ◎「運動・感覚」 ◎「認知・行動」 ◎「言語・コミュニケーション」 ◎「人間関係・社会性」	【サッカー】 一蹴られる、踏まれる、衝突など ※事前に起こりうることを伝える。 起こった場合は、コート外にて個別 対応 【マラソン】 一「やりたくない」という気持ちや姿 勢 ※走る際には、音楽などを流 し、走りやすい環境を作る	
2月						
3月						